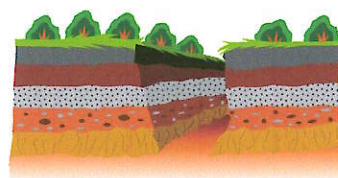





理科の目標

- ・自然に対する関心を高め、観察や実験を、手順をしっかりと確認しながら行い、基本的な器具の操作を習得する。
- ・問題解決に向けて目的をもって観察や実験などを行い科学的に調べる能力や態度を身につける。
- ・身近な自然の事物や現象について理解を深める。
- ・事物や現象について科学的な見方や考え方を身につける。



評価の観点・方法

評価の観点	第 1 分野	第 2 分野	評価の方法
○知識・技能 	物質やエネルギーに関する事物・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探求するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	生命や地球に関する事物・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探求するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	・定期テスト ・発表 ・観察・実験での活動の様子 ・パフォーマンステスト ・実験レポート
○科学的な思考・表現 	物質やエネルギーに関する事物・現象から問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探求している。	生命や地球に関する事物・現象から問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探求している。	・観察・実験での活動の様子 ・実験レポート ・定期テスト 
○主体的に学習に取り組む態度	物質やエネルギーに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探求しようとしている。	生命や地球に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探求しようとしている。	・発表 ・観察・実験での活動の様子 ・実験レポート ・ノート

「学力」達成目標に関する学習内容

- ・実験・観察器具の使い方を習得し、自ら適切に操作することができる。
- ・実験や観察の記録から結果をまとめ、自然現象が説明できる。
- ・教科書に出てくる基本的な理科の用語の意味が説明できる。
- ・理科で学習する自然の様々な事象を日常生活と関連づけながら理解できる。



中学校1年生の理科では次のような学習をします。

	学 習 す る こ と	学 習 の ね ら い
一 学 期	<p>○いろいろな生物とその共通点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身のまわりの生物の観察 ・生物の特徴と分類 ・花のつくりに着目する ・葉や根のつくりに着目する ・マツの仲間の花と種子 ・種子をつくらない植物 ・動物の分類 ・セキツイ動物の特徴 ・無セキツイ動物の特徴 <p>○身のまわりの物質</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物体と物質 ・似ている物質の見分け方 ・金属の性質 ・質量を手がかりにした物質の見分け方 ・気体の性質 ・気体を発生させる方法や捕集方法 ・水溶液の性質 ・水溶液の濃さ ・溶質を取り出す方法（再結晶） ・物質の状態と温度 ・混合物の分離（蒸留） 	<p>○ルーペの使い方やスケッチの仕方を覚える。</p> <p>○生物を分類するためには、分類のための観点を選び、基準を設定することが必要なことを理解する。</p> <p>○花、葉、根の基本的なつくりの特徴から分類できることを見いだす。</p> <p>○身近な動物の観察記録に基づき、動物がいくつかの仲間に分類できることを見いだす。</p>
二 学 期	<p>○光・音・力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・光の反射、屈折 ・凸レンズとそのはたらき ・音と振動、音の伝わり方 ・音の大きさと高さの振動との関係 ・力のつり合い ・力の種類、力の表し方 ・ばねののびと力の大きさとの関係 	<p>○物体と物質のちがいについて理解し、物質は混合物と純粋な物質に、また、有機物と無機物に、また、金属と非金属などに分けられることを理解する。</p> <p>○密度を求めることができる。</p> <p>○ガスバーナーの使い方を覚える</p> <p>○酸素や二酸化炭素などの気体の性質を調べる実験を行い結果を記録して整理することができる。</p> <p>○溶質が均一に分散していることや、溶質を取り出す方法を理解する。</p> <p>○物質は融点や沸点を境にして、状態変化することを理解する。</p>
三 学 期	<p>○大地の成り立ちと変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火山の噴火と火山噴出物 ・火山の形とマグマの性質 ・火成岩（火山岩、深成岩）のでき方とつくり ・火成岩をつくる鉱物 ・地震のゆれと伝わり方 ・地震の分布と原因 ・地震による災害 ・地層のでき方 ・地層をつくる岩石（堆積岩） ・示相化石と示準化石 ・地層の観察 ・しゅう曲・断層 	<p>○光の性質を日常生活の現象と関連付けて理解する。</p> <p>○凸レンズのはたらきについて理解する。</p> <p>○「力」に関する基礎的な性質やその働きを理解し「力」の量的な、見方の基礎を養うとともに、力に関して科学的に考察する能力や見方を養う。</p> <p>○火山の形とマグマの性質の関係を理解する。</p> <p>○火山岩と深成岩のつくりをその成因と関連付けてとらえる。</p> <p>○地震の波の種類とゆれ方について知る。</p> <p>○地震の原因を地球内部の働きと関連付けてとらえる。</p> <p>○地震による災害と防災について考える。</p> <p>○地層の重なり方の規則性やその広がりなどを見いだすとともに地層の調べ方を習得する。</p> <p>○示相化石、示準化石の種類からその地層が堆積した当時の環境や時代を知る。</p> <p>○地層の観察の仕方を知る。</p>